



平成 19 年 5 月 1 日

各 位

会 社 名	ジーエルサイエンス株式会社
代 表 者 名	取締役社長 森 憲 司 (コード番号：7705 東証第二部)
問 合 せ 先	取締役総務部長 高 橋 良 彰 (T E L 03-5323-6633)

### 当社子会社（テクノクオーツ株式会社）における特別損失の発生 及び同社平成 19 年 3 月期通期業績予想の修正について

当社子会社であるテクノクオーツ株式会社においては、別添資料のとおり、特別損失が発生し、平成 18 年 11 月 9 日付同社「平成 19 年 3 月期中間決算短信（連結）」及び同日付同社「平成 19 年 3 月期個別中間財務諸表の概要」にて公表いたしました業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、当社平成 19 年 3 月期通期業績は現在集計中ですが、本件による当社業績への影響を含め早急に精査の上発表する予定でございます。

以 上

平成 19 年 5 月 1 日

各 位

会 社 名 テクノクオーツ株式会社  
 代 表 者 代表取締役社長 大 室 起  
 (JASDAQ コード番号 5217)  
 専務取締役  
 問 い 合 わ せ 先 総 務 部 長 千 葉 喜 夫  
 (TEL03 - 5354 - 8171)  
 当社の親会社 ジーエルサイエンス株式会社  
 代 表 者 取締役社長 森 憲 司  
 (東証第2部 コード番号 7705)

## 特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

この度、当社において、下記のとおり、特別損失が発生いたしますので、その概要をお知らせするとともに、平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)の業績予想について、平成18年11月9日付当社「平成19年3月期中間決算短信(連結)」及び同日付当社「平成19年3月期個別中間財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

### 記

#### 1. 特別損失の発生及びその内容

半導体市場規模が、デジタル家電製品等の旺盛な需要に支えられ拡大したため、売上高は、連結で68百万円、個別で38百万円増となるものと予想しております。しかしながら、当期純利益につきましては、仕掛品の販売可能性を検討した結果、販売見込みの薄い53百万円を特別損失として計上すること及び税効果の見直しに伴い、繰延税金資産124百万円を取崩したことにより、連結で154百万円、個別で191百万円それぞれ減少する見込みであります。

なお、配当金につきましては12円を継続する予定であります。

#### 2. (連結)業績予想の修正(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	5,032	99	35
今回修正予想(B)	5,100	102	119
増減額(B - A)	68	2	154
増減率	1.3%	2.4%	- %
(ご参考) 前期(18年3月期)実績	3,842	16	3

#### 3. (個別)業績予想の修正(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	5,028	121	61
今回修正予想(B)	5,066	87	130
増減額(B - A)	38	33	191
増減率	0.7%	27.8%	- %
(ご参考) 前期(18年3月期)実績	3,842	28	15

今回の業績予想修正値は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した数値であり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等様々な要因によって予測とは異なる結果となる可能性があります。

以 上